

北日本漁業経済学会 ニューズレター

常任理事会は今年度第39回大会（北海道・札幌大会）の計画等について検討し、下記のように「新時代の水産政策－その理念と方向－」と題して、パネルディスカッションを企画することとしました。シンポ担当理事を中心に交渉・検討を進めてきた結果、パネルディスカッションの内容がほぼ固まり、8月21日の常任理事会で了承されましたのでお知らせ致します。

北日本漁業経済学会 第39回大会（北海道・札幌大会）計画

1. 会場及び開催日程

会場 北海道札幌市・北海道大学農学部、北海学園大学

日程

10月22日（金）理事会 18時～20時
場所：北海道大学農学部・農業経済学演習室（S322）

10月23日（土）一般報告・総会 9時～17時（予定）
場所：北海道大学農学部・S31講義室

懇親会；18時～20時（場所：未定）

10月24日（土）パネルディスカッション 13時～17時30分頃まで
場所：北海学園大学・7号館2F

2. パネルディスカッションテーマ 「新時代の水産政策－その理念と方向－」

政権交代にともない、新たな形の農林水産政策が提起されている。農業分野においては戸別所得補償政策を中心とした新たな農政が提起され、水産分野でも同様の政策が構想されている。

北日本漁業経済学会第39回大会においては、こうした政権交代後の情勢の変化を踏まえ、新たな水産政策の理念や方向について政策担当者や行政担当者により論点を提起してもらい、その論点をめぐって水産業界や地方行政の関係者、及び研究者等とパネルディスカッションを行うことで、新時代の水産政策に関する議論を深めたいと考えている。

新政策は旧来の政策と比べて何が新しいのか、これまでに実施されてきた近年の新しい諸施策は今後どのように位置づけられるのか、水産版戸別所得補償の内容はどのように構想されているのか、新政権あるいは水産行政の描く今日の水産政策の体系・理念はいかなるものか等々、多様な論点の検証が期待される。

なお、論点を開示する基調講演の講演者には農水政務官・佐々木隆博氏と水産庁企画課長・森健氏にお願いしている。

基調報告 ; 農水政務官 佐々木隆博氏 (衆議院議員)
水産庁企画課長 森 健氏

パネリスト ; 上記各氏に加え、北海道水産林務部、北海道漁連から各1名
濱田武士 (東京海洋大学)、上田克之 (水産北海道協会)

司 会 ; 古林英一 (北海学園大学)、佐野雅昭 (鹿児島大学)

3. 一般報告の募集

第39回大会での一般報告を募集します。一般報告を申し込む方は、報告のタイトル及び報告者の氏名・所属を明記した報告要旨(原則としてA4・1枚以内)を、事務局・宮澤までメールまたはFD等でお送り下さい。

一般報告・要旨の提出期限は、9月30日(木)とします。

会員諸氏多数の申込みを期待しております。

<事務局からのお知らせ>

①会費納入のお願い

学会誌第38号配布の際、年に一度の学会費請求を行っております。会費納入がまだの方は至急納入されますよう宜しくお願い致します。

②名簿訂正のお願い

学会では現在新名簿の作成に取りかかっております。既に旧名簿の訂正等についてお願いする文書をお届けしておりますが、訂正等がまだの方は、急ぎ事務局宛ご連絡下さい。

③お詫びと訂正

学会誌・北日本漁業第38号の奥付に記載した編集委員名簿に誤記がありました。廣吉勝治編集委員は2009年10月の38回大会をもって退任され、廣田将仁氏が新たに編集委員となっております。しかしながら学会誌38号には、廣田新委員の名前が記載されずに廣吉委員の名前が記載されたままとなっております。学会誌印刷段階での訂正漏れ(見落とし)です。この場を借りて上記の通り訂正させて頂くとともに、合わせて皆様にお詫び申し上げます。

④今回(38回大会)のパネルディスカッション日程

今回のパネルディスカッションは、従来と時間帯が違いますのでお間違えないように。

北日本漁業経済学会事務局(事務局長;宮澤晴彦)
〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目
北海道大学大学院農学院 水産資源経営学分野
TEL/FAX 011-706-4139
〒041-8611 函館市港町3-1-1
北海道大学水産学部 海洋社会科学分野
TEL 0138-40-8834 FAX 0138-40-8835
E-mail miyazawa@fish.hokudai.ac.jp